

患者さんパンフレット

四国がんセンター  
泌尿器科



# ドセタキセル+プレドニン療法を 受けられる方へ

\_\_\_\_\_さま

主治医

---

受け持ち看護師

---

私たち医療スタッフは

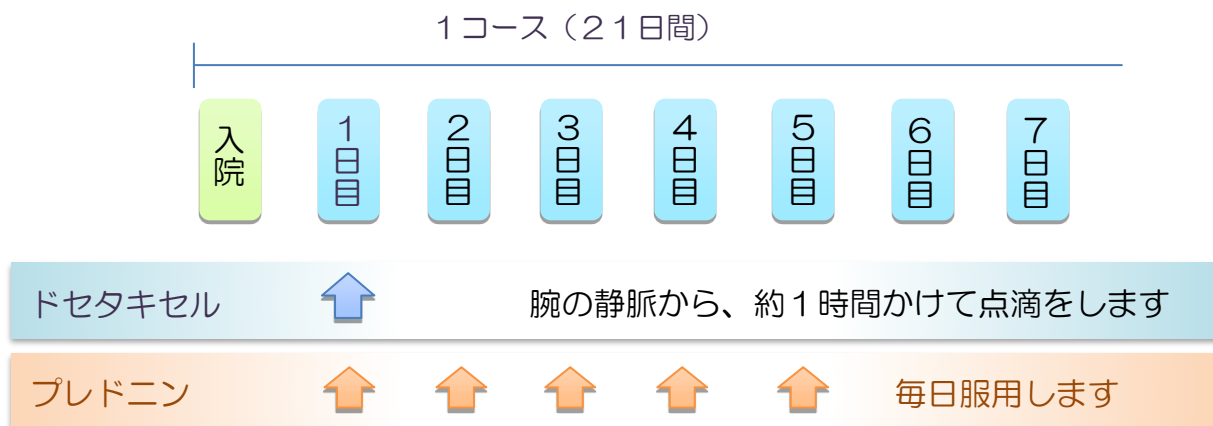
- I 入院や抗がん剤治療に対する不安を軽減し、  
最良の状態での治療が受けられるようお手伝いいたします
  
- II 抗がん剤治療の副作用や苦痛を軽減し、  
安全に治療を続けることができるようお手伝いいたします



# ドセタキセル+プレドニン療法のスケジュール

## 点滴投与のスケジュール

1コース：21日間（副作用などで4週間毎になることもあります）



この治療法は、6～10コース行い、治療が継続できる場合は、それ以降も行いますが、効果が認められなかった場合や副作用で治療が続けられない場合には、中止となります

この他に…

吐き気などの副作用を予防する点滴や、腎臓の負担を軽減するための点滴（補液）を行います

詳しくは、医師・薬剤師より  
治療内容・副作用についての  
説明があります



## 入院中の生活の注意点

- ◆感染予防のためにマスクを着用し、手洗いうがいをしましょう
  - ◆口の中は清潔にするよう心がけましょう
  - ◆排泄を促すために水分をしっかりとりましょう
  - ◆膀胱に尿が溜まると薬が腎臓や膀胱を刺激し、炎症を起こしますので尿意を感じたら我慢をせずにトイレに行きましょう
  - ◆排尿時に痛みや残尿感がある場合には看護師にお伝えください
- ◆抗がん剤治療開始から治療後2日間ほどは、尿や便などから抗がん剤が排出されます。尿や便に直接触れても健康に直接被害を及ぼすことはありませんが、できるだけ周りに広げないように以下のことに注意しましょう

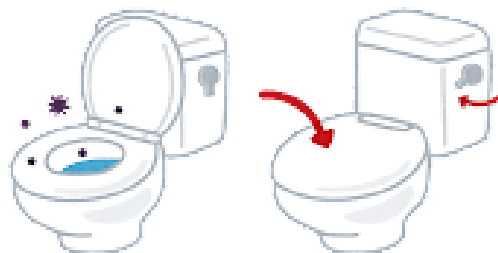


- 男性の方は飛び散り防止のため、  
座って排尿しましょう



- 尿がこぼれた場合は、トイレットペーパーできれいに拭き取りトイレに流しましょう  
2度拭き取ると良いでしょう

- トイレの後、フタがある場合は、  
フタをして水を2回流しましょう



- トイレのあとは石けんなどでよく手を洗いましょう
- 尿や吐いてしまったもので衣服が汚れた場合は、ほかの洗濯物と分けて洗濯しましょう



## ダイアリー

このパンフレットには、当院での標準的な治療や日常生活で注意していただきたいポイントなどを記載しています

また、より良い状態で退院を迎えられるよう患者さんご自身の目標と医療スタッフの目標をあげています

入院は2週間前後の予定です

抗がん剤治療の副作用は、個人差があり、体の状態によっては予定どおりにすまないこともあります。その都度対応していきますのでご安心ください

私たち医療スタッフは、これからの入院生活が不安なく送られるようにサポートいたします





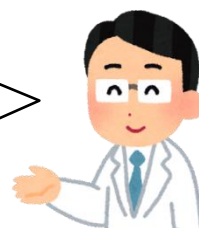
### 今日の目標

- ・入院生活や治療について医療スタッフの説明を理解できる
- ・疑問があれば質問することができる

<時間>	<予定>
	<p>入院</p> <p>【入院後に以下のことを予定しています】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・看護師から病院内、病棟内、入院生活の説明（テレビの病院案内も参考にしてください）</li> <li>・検温、血圧測定、身体測定、血液検査</li> <li>・入院前の生活状況や身体状況の聞き取り</li> <li>・禁煙の確認</li> <li>・医師から治療についての説明があります</li> <li>・薬剤師からの治療の流れや副作用の説明があります</li> <li>・午前入院の場合は昼食から提供します</li> </ul> <p>&lt;お薬&gt; 他の病院で処方された薬は、一度お預かりします 医師に確認後、続けるか、中止するかをお伝えします</p> <p>&lt;食事&gt; 食物アレルギーがある場合は医療スタッフにお知らせください 特に制限はありません 基礎疾患（糖尿病、高血圧等）がある方は、治療食となる場合があります</p>
18:00	<p>夕食</p> <p>&lt;活動&gt; 制限はありません</p> <p>&lt;清潔&gt; シャワー浴は時間内であればいつでも可能です</p>
21:30	<p>消灯</p> <p>&lt;睡眠&gt; 眠れないときはお知らせください</p> <p>わからないことやもう少し詳しく説明を聞きたいことなどがありましたら、遠慮なくお尋ねください</p>

### 医療スタッフの目標

- ・入院生活や治療について不安や心配ごとがないよう支援します



# 抗がん剤投与1日目 月 日



## 今日の目標

- 予定どおりに抗がん剤治療を受けることができる
- 副作用症状出現時は、医療スタッフに知らせることができる
- 転倒しない
- 薬を正しく内服することができる

<時間>	<予定>									
6:00	起床、洗面、歯磨き									
7:30	朝食									
10:00	検温、血圧測定 点滴を始めます									
	<table border="1"><tr><td>1. 生理食塩水</td><td>50ml</td><td>15分</td></tr><tr><td>2. 抗がん剤（ドセタキセル）</td><td></td><td>1時間</td></tr><tr><td>3. 生理食塩水</td><td>50ml</td><td>約5分</td></tr></table>	1. 生理食塩水	50ml	15分	2. 抗がん剤（ドセタキセル）		1時間	3. 生理食塩水	50ml	約5分
1. 生理食塩水	50ml	15分								
2. 抗がん剤（ドセタキセル）		1時間								
3. 生理食塩水	50ml	約5分								
	※抗がん剤の投与前、投与開始15分後、終了時に、検温、血圧測定を行います 点滴中に移動する際は、輸液ポンプの取り扱いに注意して、ゆっくり行いましょう									
12:00	昼食									
	過敏症、点滴部位の痛み・血管痛、吐き気・嘔吐について説明します 「がん化学療法を受けられる方へ」のパンフレット参照									
14:00	検温、血圧測定 点滴終了後、シャワー浴ができます 体調に合わせて体を拭くこともできます 看護師がお手伝いいたしますので、いつでも声をかけてください									
18:00	夕食									
19:00	検温、血圧測定									
21:30	消灯									



フタをして水を2回流しましょう

## 医療スタッフの目標

- アレルギー症状や副作用症状の早期発見に努めます





- プレドニンは、医師の指示どおりに服用しましょう
- 点滴開始後、息が苦しい、胸が苦しい、皮膚が赤くなるなどの症状があらわれたときは、すぐに医療スタッフにお知らせください
- 針の入っているところが赤くなった、腫れている、痛みがあるときは、すぐにお知らせください
- 点滴が始まる前に排尿を済ませておきましょう
- 点滴中はトイレなどの歩行時に注意しましょう  
点滴台を支援にして歩くと転倒する可能性があります  
点滴台は支援にしないようにしましょう
- 体調に合わせて体を拭いたり、シャワー浴をしましょう
- 食事を変更したい、着替えがしたいときなど、看護師へご相談ください

## MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう

# 抗がん剤投与2～3日目 月 日～ 月 日



## 今日の目標

- ・治療内容について理解できる
- ・副作用症状出現時は、医療スタッフに知らせることができる
- ・薬を正しく内服することができる

<時間> <予定>

6:00 起床、洗面、歯磨き

7:30 朝食

10:00 検温、血圧測定

12:00 昼食

14:00 検温、血圧測定

18:00 夕食

19:00 検温、血圧測定

21:30 消灯

抗がん剤投与3、4日目頃に好中球減少症を予防するための注射をすることがあります

食欲がなければ食べやすい食事へ変更できます

- ・プレドニンは、医師の指示どおりに服用しましょう
- ・針の入っていたところが赤くなった、腫れた、痛くなったときは、すぐにお知らせください

倦怠感、味覚障害・食欲不振、下痢、末梢神経障害について説明します  
「がん化学療法を受けられる方へ」のパンフレット参照

活動に制限はありません  
シャワー浴もできます

フタをして水を2回流しましょう

## 医療スタッフの目標

- ・副作用症状の早期発見に努めます

# 抗がん剤投与4～7日目 月 日～ 月 日



## 今日の目標

- ・治療内容について理解できる
- ・副作用症状出現時は、医療スタッフに知らせることができる
- ・感染に対する予防行動がとれる
- ・薬を正しく内服することができる

<時間>

<予定>

6:00 起床、洗面、歯磨き

抗がん剤投与3、4日目頃に好中球減少症を予防するための注射をすることがあります

7:30 朝食

食欲がなければ食べやすい食事へ変更できます

10:00 検温、血圧測定  
抗がん剤投与4日目、7日目に血液検査があります  
(体調に合わせて変更になることもあります)



12:00 昼食

- ・プレドニンは、医師の指示どおりに服用しましょう
- ・37.5℃以上の発熱があるときはすぐに看護師にお知らせください
- ・血液検査と抗生剤の点滴が始まります
- ・感染予防のためにマスクを着用し、手洗い、うがいをしましょう

14:00 検温、血圧測定

18:00 夕食

抗がん剤投与4日目  
□内炎、骨髄毒性について説明します  
「がん化学療法を受けられる方へ」のパンフレット参照

19:00 検温、血圧測定

21:30 消灯

活動に制限はありません  
シャワー浴もできます



## 医療スタッフの目標

- ・副作用症状の早期発見に努めます





### 今日の目標

- 副作用症状出現時は、医療スタッフに知らせることができる
- 感染に対する予防行動がとれる
- 薬を正しく内服することができる

<時間>

<予定>

6:00 起床、洗面、歯磨き

7:30 朝食

食欲がなければ食べやすい  
食事へ変更できます

10:00 検温、血圧測定  
抗がん剤投与9日目に血液検査があります  
(体調に合わせて変更になることもあります)



12:00 昼食

- プレドニンは、医師の指示どおりに服用しましょう
- 37.5℃以上の発熱があるときはすぐに看護師にお知らせください
- 血液検査と抗生剤の点滴が始まります
- 感染予防のためにマスクを着用し、手洗い、うがいをしましょう

14:00 検温、血圧測定

18:00 夕食

活動に制限はありません  
シャワー浴もできます



19:00 検温、血圧測定

21:30 消灯

### 医療スタッフの目標

- 副作用症状の早期発見に努めます



# 抗がん剤投与13日目～退院前日 月 日～ 月 日



## 今日の目標

- 副作用症状出現時は、医療スタッフに知らせることができる
- 感染に対する予防行動がとれる
- 退院後の治療の流れについて理解できる
- 薬を正しく内服することができる

<時間>

<予定>

6:00 起床、洗面、歯磨き

【退院前日】

看護師より退院当日の流れと、退院後の日常生活について説明があります

7:30 朝食

食欲がなければ食べやすい  
食事へ変更できます

10:00

検温、血圧測定

退院前日に血液検査があります

★外来治療についてのオリエンテーションがあります

★通院治療室についての説明と見学があります

(初回外来通院となる場合は一度は見学をお勧めします)



12:00

昼食

- プレドニンは、医師の指示どおりに服用しましょう
- 37.5℃以上の発熱があるときはすぐに看護師にお知らせください
- 血液検査と抗生剤の点滴が始まります
- 感染予防のためにマスクを着用し、手洗い、うがいをしましょう

14:00

検温、血圧測定

18:00

夕食

抗がん剤投与14日目

脱毛について説明します

「がん化学療法を受けられる方へ」のパンフレット参照

「がん治療による脱毛に備えて(頭髪編)」のパンフレット参照

19:00

検温

血圧測定

活動に制限はありません  
シャワー浴もできます

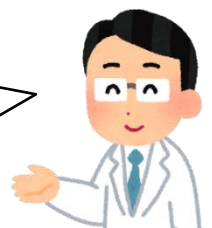


21:30

消灯

## 医療スタッフの目標

- 副作用症状の早期発見に努めます
- 退院後の日常生活について不安がないよう支援します



退院日 月 日



### 今日の目標

- ・退院できる
- ・薬を正しく内服することができる

<時間>

<予定>

6:00 起床、洗面、歯磨き  
検温、血圧測定

7:30 朝食

プレドニンは、医師の指示どおりに服用しましょう

「入院診療費料金連絡票」を病室にお届けします  
2階窓口でお支払終了後、病棟まで連絡票をお持ちください  
次回外来予約票をお渡しします

10:00 退院  
退院前に忘れ物がないようご確認ください

### 次回外来受診は

月 日 時の予定です

- ★外来受診時に検査のある場合は、事前に医師から説明があります
- 通院治療室へ行かれるときはこのパンフレットをお持ちください

### MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう

### 医療スタッフの目標

- ・退院後の日常生活に不安がないよう支援します



# 退院後の日常生活について



## ★活動

規則正しい生活をして、適度な運動をしましょう

疲れたときは十分な休息をとりましょう

白血球が減少している時期は、なるべく人ごみを避け、

人ごみに出るときは**マスク**を着用し、**手洗い・うがい**をしましょう

白血球低下時は庭の手入れなど、土を触る作業はできるだけ控えましょう

## ★食事

無理をせず、食べられるものを探し、食事はゆっくりと時間をかけたり、

少量ずつ可能な範囲で食べるとよいでしょう

においのないもの、のど越しの良いもの、味の濃いものが

食べやすいようです



## ★お薬

薬が処方されている場合は、医師の**指示どおり**に服用してください

他の病院の薬を使用する場合は、医師に相談してください

## ★清潔

入浴やシャワー浴をして体を清潔にしておきましょう

ただし発熱時やだるさが強い場合は入浴を控え、タオルなどで拭くように  
しましょう

冬場など皮膚が乾燥していると皮膚が弱くなり、感染を起こしやすくなります

市販のものでかまわないので、クリームなどで保湿をしましょう

歯磨き・うがいをして口の中を清潔に保ちましょう

（歯ブラシは小さく毛の柔らかいものを使用しましょう）

## ★プレドニンの影響

血糖値の上昇、精神変調（不眠、いらいら、うつ症状など）

また、食欲亢進作用があります（制吐作用があります）

## ★その他

虫歯、歯肉炎、義歯などの口腔内の不具合はないか確認しましょう

治療開始後、やむなく歯科治療が必要なときは医師に歯科受診について相談して  
ください

インフルエンザ等の予防接種を希望される場合は、医師にご相談ください





- ◆ 37.5℃を超える発熱が続く、または咳が止まらない日が続くとき
- ◆ 嘔気が続く、水分・食事がほとんど摂れない日が続くとき
- ◆ 転んだり、けがをしたときに圧迫しても傷口からの出血が止まらないとき
- ◆ 体を起こすこともできないほどの強いだるさが続くとき

上記のような症状がある場合や、ご心配なことがある場合は、  
がん相談支援センターにご連絡ください

◆ 四国がんセンターの連絡先 ◆

【平日】 8:30~17:15  
四国がんセンター がん相談支援センター  
(直通番号) 089-999-1114

【平日上記時間外および土・日・祝日】  
日直/夜間当直師長  
(代表番号) 089-999-1111

\* 外来受診日や検査予約日の変更については、  
予約センターにご連絡ください

【平日】 8:30~17:15  
(直通番号) 089-999-1112





ドセタキセル+プレドニン療法を受けられる方へ